

※ 8月8日(金) 夏雪体験ツアー／フィールドワークを開催!! ※

8月8日(金)に、雪セミナー夏休み企画『夏雪体験ツアー』を開催し、小学生とその家族、26名の方にご参加いただきました。

午前はフィールドワークで、市内雪施設の見学です。雪の里情報館を見て回った後、バスに乗り込み、JA新庄市ゆきむろ新庄かむろ倉庫の膨大な雪がつまった貯蔵庫の見学、雪氷防災研究センター 新庄雪氷防災環境実験所では人工降雪体験を行いました。参加者のみなさんは真夏に見る雪に驚きながら、雪の冷気を浴びて気持ちよさそうにはしゃいでいました。



雪氷防災研究センター 新庄雪氷環境実験所
-10℃の人工降雪装置内での雪の結晶の観察

午後は、村山方面からお越しいただいた『真夏の親子雪体験ツアー』の方々と一緒に昼食会。そしてかやのみ会による紙芝居を鑑賞し、最後は、お目当ての雪を使ったアイスづくりに夢中になりました。

一日を通して、こどもたちからは「雪の結晶、ダイヤモンドが観察できてよかった。」「アイスづくりが楽しかった、固まる仕組みを実験、体験できてよかった。」などの声が聞かれました。雪と水に関心を持ってもらうことで、こどもたちの“科学の目”を養うとともに、地域の雪国文化の深化を図る機会となりました。



雪の里情報館の見学



JA ゆきむろ新庄かむろ倉庫の見学



かやのみ会による紙芝居

当日の行程

- 9:00～ 雪の里情報館内見学
- 10:00～ JA 新庄市ゆきむろ新庄かむろ倉庫見学
- 10:45～ 雪氷防災研究センター
新庄雪氷防災環境実験所での雪体験
- 11:50～ 昼食会&かやのみ会による紙芝居
- 13:00～14:00 スノーアイスづくり



おいしそうに作ったアイスをおぼるこどもたち

中鉢文緒作品展 開催



新庄出身の画家、中鉢文緒氏の作品展を、1F 雪国ギャラリーにて開催いたします。

宮沢賢治作品の挿絵、新庄まつり関係の作品など。

“気のおもむくままに” やわらかいタッチで描かれた作品はどれも、見ていてとてもほっとします。

9月5日(金)から10月5日(日)までです。

展示室のご紹介

展示室には～

その5 ～シャルロット・ペリアンが雪調に～

シャルロット・ペリアン(1903～1999)は、フランスの建築家、ル・コルビジエの高弟で、いまなお実績が高く評価されている建築デザイナーである。わが国の外貨獲得のための輸出振興策の中で、家具等の輸出品のデザイン指導のために、当時の商務省の要請によって昭和15年に来日した。

この機会にペリアンの指導を仰ぎたいと熱望していた雪調の願いが叶って、東北各都市を巡回する行程で柳宗理らの同道で来所することとなった。

稲わら等を材料にした生活用具作りの副業

今後、開催予定のイベントについて、ご紹介します。

第76回市民雪セミナー

今、おさかな事情は??



9月7日(日) 13:30～15:00

雪の里情報館 2F 雪国文化ホール

講師:(独)水産総合研究センター

東北区資源海洋部長 岩崎俊秀氏

魚類は「ヘルシー」「和食」として脚光を浴びていますが、これまで通りの食生活を送っていきけるのでしょうか??内陸に住む私たちにとっての水産資源について考えてみましょう!!

化を推進する雪調にとっては、具体的な助言を受けられる絶好の機会であった。農民の手による作品を目にしたペリアンは、その実用品が帯びる芸術性にいたく感動したといわれている。このときの助言に基づいて、寝椅子やテーブル、スツール等が製作された(現在は山形県立博物館にて所蔵)。

新庄市では、平成7年に訪問団を結成し渡仏、晩年の氏との交流が実現している。その後、直筆の手紙が送られてきている。

第5展示室では、ペリアンの雪調来所時の写真、訪問団の渡仏の様子、手紙もご覧になれます。

会議室の貸出料金表

※夜間使用は金曜日のみ

■雪国文化ホールー100人程度の会議・講演会・発表会などで使用

午前(9:00～12:00)	午後(13:00～17:00)	夜間(18:00～22:00)
2,590円	3,450円	3,790円

■情報交流室 } 20人程度の会議・研修などで使用
■視聴覚研究室 }

午前(9:00～12:00)	午後(13:00～17:00)	夜間(18:00～22:00)
570円	770円	850円

いつもピカピカで気持ちの良い会議ができますよ!

★仮予約は半年前から。3日前まで申請・納金してくださいね。

【お問い合わせ】

雪の里情報館

TEL 0233(22)7891

